

安全だより

(発行月)
H30.8
第22号

(編集者)
竹村電気工事
安全部 白土

平成30年度 安全スローガン

仲間と自分を守るため 大きな声で実践するぞ「指差呼称」

7月18日(水)に基本動作訓練と安全衛生協議会総会を開催しました。安全の誓いを忘れず、日々の安全をしっかりと積み重ねていきましょう!



(上)基本動作訓練参加者全員の集合写真

(左上)検電・接地着脱訓練の様子

(左下)笛場講師による電線混触復元機の手取り指導の様子

安全帯の規格が変わります

安衛法の一部改訂に伴い平成31年2月1日から安全帯がフルハーネス型安全帯に変更されます。

【改正のポイントと現状について】

- ①名称が「安全帯」→「墜落制止用器具」になる。
 - ・現在使っている胴ベルト型安全帯は、あくまでも体勢を維持する器具となり「墜落制止用器具」から除外されるため、ハーネス併用が必須になります。
- ②「フルハーネス型」の着用が義務付けられる。(平成33年12月までに切替)
 - ・送電用ハーネスは東電、送研、メーカーで継続検討中のため、製品情報を待って採用したいと思います。
- ③「安全衛生特別教育」を受けなければならない。
 - ・フルハーネス使用には特別教育が必要になりました。建災防の講習準備が出来次第(10月以降)講師派遣による講習会を実施する予定です。

朝食をちゃんと食べましょう

朝の時間は貴重で1分1秒でも寝ていたいという人、特に20歳代男性の欠食率が高い傾向にあります。

人間は午後3時頃に体温が一番低くなり、朝に近づくにつれ徐々に上昇し目覚めを迎えます。



そして朝食をきちっと取ることによって仕事が始まる頃には平均体温になり、体の機能が100%稼働可能状態になります。

一方、朝食を食べないとお昼近くになって平均体温になるため、それまでは体の機能が鈍い状態なので反応が遅れ災害につながる恐れあり。



「たかが朝食、されど朝食」です。特に今年の猛暑には水分と塩分が補給できる朝1杯の味噌汁が熱中症予防に効果的。飲むべし!! ラーメン好きなら朝ラーでもOK。

